



- モニタリングセンターでの分析結果に基づき、必要に応じて全国約100カ所のサービス拠点から約1,000名のテクニカルスタッフが訪問します。
- モニタリングセンターで収集・分析した機器の情報は、故障の予防や迅速な故障復旧に役立てられます。
- カタログ記載以外のサービスについては、最寄の保守店までお問い合わせください。

グローリーは「FAST」主義。 私たちは、より速く(Fast)、より的確に(Accurate)、より誠実に(Sincerity)を常に心がけ(Think)、お客様の安心と信頼、満足にお応えしてまいります

GLORY

Confidence Enabled
人と社会の「新たな信頼」の創造へ

グローリー株式会社

本 社 〒670-8567 兵庫県姫路市下手野1-3-1
東 京 本 部 〒101-8977 東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX

モニタリングサービスについての詳細は、下記の当社営業店にお問い合わせください。



GLORY

グローリーモニタリングサービス (遠隔保守管理システム)

出納システムを見守る。
グローリーだからできる
保守サポートの新しいカタチ。



予防保守支援
サービス

精査結果監視
サービス

事務量集計
サービス

機器の安定稼働、事務効率の向上を目指して。 その答えは、出納システムの情報収集と分析にありました。

常に安定した稼働が求められる出納機だからこそ、より高いレベルの安心をお届けしたい。
モニタリングシステムはそんな思いから生まれたサポートシステムです。
オープン出納機^{*1}とモニタリングセンターを通信回線^{*2}で接続し、
稼働状況を記録した情報(ログ)を収集^{*3}・分析。
出納システムを守るとともに、各店舗の機器の運用情報報告や、事務業務の改善をご提案します。



※1：モニタリングシステム対象機は弊社のオープン出納機WAVEシリーズになります。
※2：通信回線の方全のセキュリティー対策お客様の情報を守ります。
※3：収集した情報は締結済みの機密保持契約、または保守契約に記載の機密保持の定めに従い
厳重に管理し機器の安定稼働に資する目的以外には使用しません。

「予防保守」と「復旧支援」サービス (基本メニュー)

■ トラブルの芽を事前に取り除く 予防保守

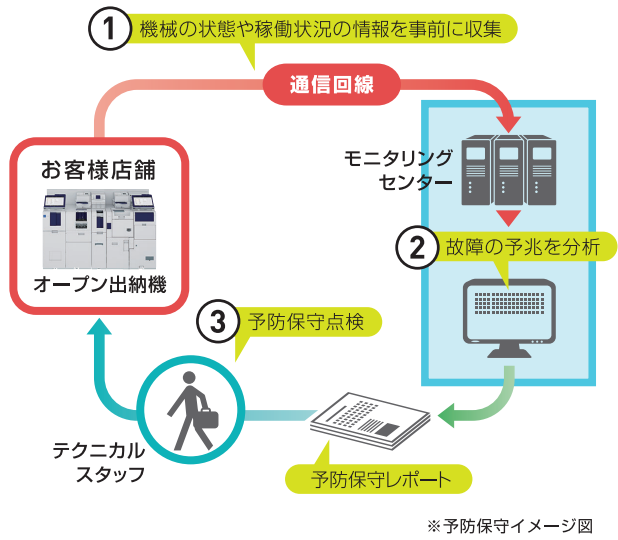
定期点検前に、稼働状況のログ情報を収集し、故障の起きそうな箇所や機器の状況进行分析。故障発生恐れがある箇所を重点的に点検することで、故障発生を未然に防ぎます。定期監視時に故障の予兆を発見した時は、その都度、保守対応を実施します。

■ 迅速で的確な復旧支援

万が一の違算・故障などのトラブル発生時には通信回線を通じて稼働状況を記録したログを収集・解析。原因を早期に究明し出納機を迅速に復旧させます。



● 機器毎に作成される「予防保守レポート」



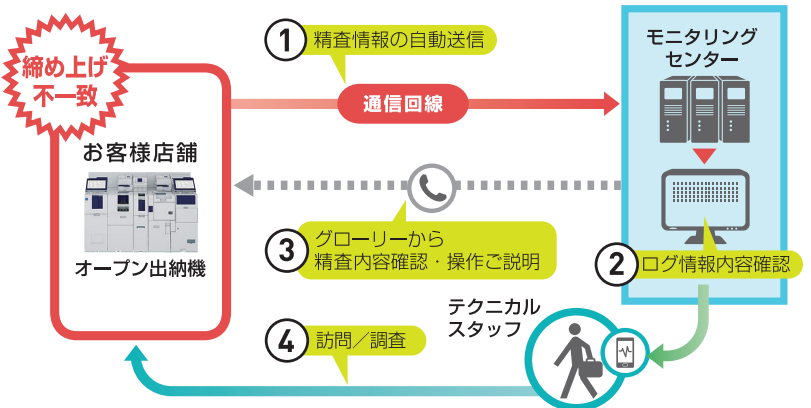
※ 予防保守イメージ図

精査結果監視サービス (オプションメニュー)

■ 精査結果情報の自動送信による更に迅速な対応

自動精査や全回収作業の違算発生時、違算情報を自動でモニタリングセンターに送信。的確な状況把握ができ、違算の原因をいち早く究明するサービスです。また、お客様へ連絡を入れるとともに、その情報をテクニカルスタッフに連絡。早急に訪問／調査しダウンタイムを短縮します。

※WAVE 600/700、WAVE Cシリーズは対応していません。



事務量集計サービス (オプションメニュー)

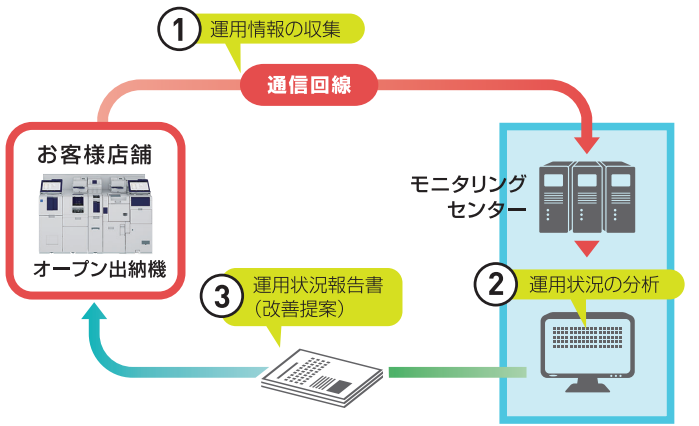
■ 出納機の稼働・運用状況の把握

お客様から同意をいただいたうえで、出納機から「処理件数」「処理時間」「操作者数」「締め上げ時間」などの情報を収集することが可能。店舗毎の出納機の運用・稼働状況を把握することができます。さらに、お客様の事務規程と出納機の稼働データを比較し運用改善ポイントを分析することも出来ます。

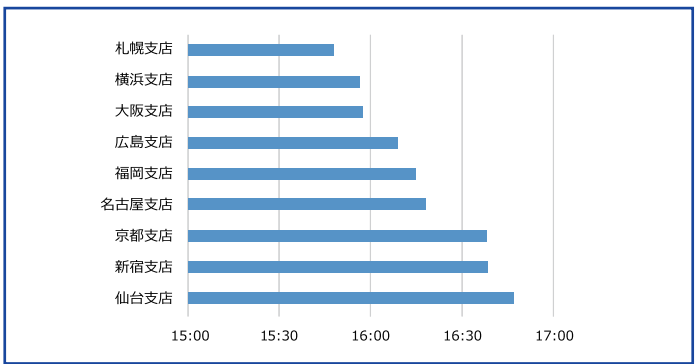
■ 様々な稼働状況データの抽出

稼働状況データからの業務改善ポイント(案)

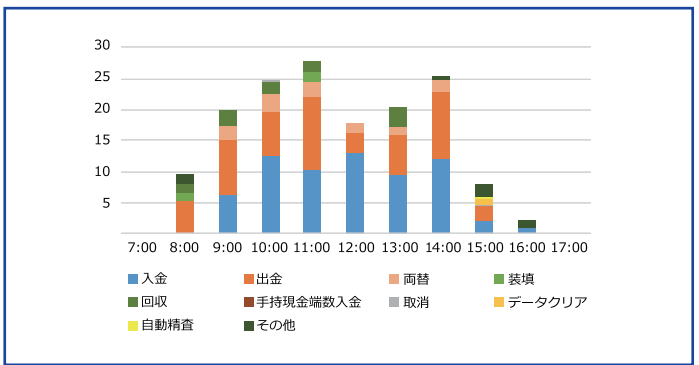
	狙い	着眼ポイント	データ
①	人員計画	増加／減少傾向はないか	取引件数
②		増加／減少傾向はないか	入金紙幣硬貨の処理件数
③		増加／減少傾向はないか	出金紙幣硬貨の処理件数
④	事務指導、支店特性把握	専任傾向はないか。業務分散化状況はどうか	操作者数と操作時間割合
⑤		平均値から乖離した支店の傾向はないか	データクリア時刻
⑥	オペリスク	取消処理が多い支店・担当者はないか	取消件数
⑦		事業規定からの乖離はないか。	自動精査の実施回数
⑧		データクリア時刻以降に取り扱いはないか。業務分散化されているか	時間帯別／担当者別データ
⑨		土曜日／日曜日に取扱いはないか	取引データ
⑩	資金効率、現送コスト	過多傾向はないか	入金と出金の割合
⑪	装置の適正配置	量及び入出金過多の影響	装填／回収の頻度
⑫		①～⑪のデータ比較	適正オープン出納機



平均データクリア時刻一覧



時間帯別平均処理件数



出納機 処理別件数

	3月	4月	5月	6月	7月	10月	11月	12月	13月	14月	17月
処理別件数											
入金	34	21	16	14	10	24	12	13	12	17	18
出金	12	10	4	9	13	6	6	6	5	7	8
両替入金	2	2	2	1	3	2	2	2	2	2	1
両替出金	1	1	1	2	1	2	1	1	1	1	1
両替	4	1	6	1	2	1	3	1	3	3	5
装填	0	0	0	0	2	0	1	5	1	1	0
回収	4	3	4	7	1	3	6	12	1	3	4
手持現金端数入金	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
別計算入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
別計算出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
提出持帰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払準備	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0